

**製品名: インテグリン  $\alpha 2$  (19O18) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe12648**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG (リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有)。短期保存は $+4^{\circ}\text{C}$ 、長期保存は $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	129kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ITGA2
別名	BR; CD 49b; CD49 antigen like family member B; Collagen receptor; GPIa; HPA5; ITGA2; Platelet glycoprotein GPIa; VLA 2 alpha chain;
遺伝子 ID	3673.0
SwissProt ID	P17301
免疫原	ヒトインテグリン $\alpha 2$ の合成ペプチド

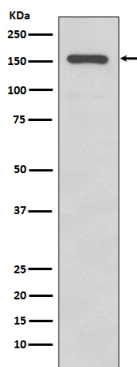
## 背景

インテグリン  $\alpha 2/\beta 1$  は、ラミニン、コラーゲン、コラーゲン C プロペプチド、フィブロネクチン、Eカドヘリンの受容体です。コラーゲン中のプロリン水酸化配列 G-F-P-G-E-R を認識します。血小板やその他の細胞のコラーゲンへの接着、コラーゲンおよびコラーゲナーゼ遺伝子発現の調節、力の発生と新しく合成された細胞外マトリックスの組織化を担っています。インテグリン  $\alpha 2/\beta 1$  は、ラミニン、コラーゲン、コラーゲン C プロペプチド、フィブロネクチン、Eカドヘリンの受容体です。コラーゲン中のプロリン水酸化配列 G-F-P-G-E-R を認識します。血小板やその他の細胞のコラーゲンへの接着、コラーゲンおよびコラーゲナーゼ遺伝子発現の調節、力の発生と新しく合成された細胞外マトリックスの組織化を担っています。(微生物感染) インテグリン ITGA2:ITGB1 は、ヒトエコーウイルス 1 型および 8 型の受容体として機能します。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



A431 細胞溶解物中のインテグリン  $\alpha 2$  発現のウェスタン ブロット分析。